

757
公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月30日

団体名 一般社団法人 ViVarsity

代表者 長尾 晴香

構成員 24人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：「日本人」や「外国人」という区別なく、同じ地域に暮らす一員として、ことばや文化・習慣の違いを理解し、お互い助け合っていける関係づくりを行うことで、誰もが「住んでよかった、Viva（＝バンザイ）」と思える「Diversity（＝多様性）」のある地域社会を目指しています。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受け るのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があ ったか
			会員以外	会員※2		
2023年4月～ 2024年3月	りぶら	外国人市民 日本人市民	520	420	外国ルーツの小・中学生を対象に 学校の教科や日本語の学習のサポ ートを行なった。	地域で外国ルー ツの子どもサ ポート体制作り を行えた。
2023年4月～ 2024年3月	りぶら	外国人市民	4	0	市民から中古のランドセルを寄付 いただき、来日間もない子どもた ちや、経済的に厳しい外国ルーツ の家庭に無料で提供した。	外国ルーツの子 ども学校に通い やすい環境づく りに繋がった。
2023年5月14日	岡崎市内	外国人市民 日本人市民	12	5	神明宮大祭に外国人と日本人と 一緒に参加し、日本文化の理解や 地域に関わる機会とした。	日本人が地域の 外国人を知り、 多文化共生の理 解を深めた。

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

外国ルーツの子ども向けの教室を通年で開催でき、子どもたちの支援と同時に、高校生から年配の方まで幅広い地域住民の方にボランティアとして関わってもらうことで多文化共生の実現と理解促進を行う事ができた。ランドセルの寄付や地域行事の参加も行い、外国人が日本社会に接点を持つきっかけ作りを行うことができた。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。